



校訓
自主・自律

令和5年度上中中学校スクールプラン

学校の教育目標
社会の中で自分らしく生きるための資質・能力を育てる

【福井県教育振興基本計画】
基本理念
一人一人の個性が輝く、ふくい未来を担う人づくり
～子どもたちの「夢と希望」「ふくい愛」を育む教育の推進～
目指す人間像
1 自らの個性を発揮し、人生を切り拓くために挑戦し続ける人
2 多様な人々の存在を認め、協働して新たな価値を生み出す人
3 ふるさとや自然を愛し、いどこにいても社会や地域に貢献する人

目指す生徒像

- 自律する生徒 Taking responsibility
- 協働する生徒 Reconciling tensions & dilemmas
- 創造する生徒 Creating new value

目指す学校像
すべての生徒が
安心して学べる学校

研究主題 主体的に行動する個と集団の育成

【若狭町教育大綱】
基本理念
自ら学び考える主体性と多様な人々との協働により、「未来を拓く力」を培う自立と共生の心と、ふるさとへの誇りと愛着心を持ち、グローバルに活躍できる人材を育成する。
基本方針
基本方針1：学校教育の充実
基本方針2：地域力を高める教育の充実
基本方針3：文化の継承と人材の育成
基本方針4：スポーツ種々の振興 健康づくり・体力づくりの推進

【重点目標】

- 【学びを創る】 主体的に学習する生徒の育成
- 【集団を創る】 相手を尊重し認め合う生徒の育成
- 【個を大切にする】 自己を見つめ自分を認める生徒の育成
- 【連携を深める】 地域から信頼される学校づくり

【具体的取組】

- ◎主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
○自ら課題を見つけ、学び、考えるための手立て
- ◎自己有用感を高める指導の推進（ポジティブ教育）
◎いじめや不登校の未然防止・早期対応
- ◎ふるさとと学習の推進
○地域の教材・人材の積極的活用
○ ICT を活用した情報発信
- 主体性を育てる生徒会活動の充実
○人権教育・デジタルシチズンシップ教育の充実
- 一人一人の特性を理解した支援・指導
○基本的生活習慣・行動習慣の確立

DXの推進

【数値目標】

- 授業に意欲的に取り組めたと答える生徒 80%以上
- 授業の内容がわかると答える生徒 80%以上
- 自ら課題を見つけて楽しく探究学習に取り組めたと答える生徒 80%以上
- 計画的に家庭学習に取り組めたと答える生徒 70%以上
- 自分にはよいところがあると答える生徒 80%以上
- 学校に行くのが楽しいと答える生徒 90%以上
- 生徒会活動（学級での活動、教科係を含む）において、自ら考え活動できる生徒 80%以上
- みんなで何かをするのが楽しいと答える生徒 90%以上
- 気がかりな生徒に対し、関係職員と共通理解を図り、迅速かつ適切に対応した教職員 100%
- 11時までに就寝する生徒 70%以上
- 気持ちよいあいさつをする生徒 90%以上
- 学校は地域教材や外部の人材を活用し、ふるさと学習を推進していると答える保護者 70%以上
- 学校は教育方針や教育活動の様子がよくわかるように情報を発信していたと答える保護者 90%以上

【業務改善のための取組】

- 継続的な業務・教育課程の見直し
- 出退勤時間の適正な自己管理
- 部活動の地域移行に向けた準備
- やりがい創出